

●災害には、いろいろな種類があります。

大雨がふる、強い風がふく、地面がゆれる。こうした自然現象が原因でおきる災害は「自然災害」と呼ばれます。自然災害には、いろいろな種類があり、人に与える被害も同じではありません。



- ・家が水浸しになる
- ・道路がこわれる
- ・ガケや山がくずれる
- ・人が流される など



- ・大雨をふらせる
- ・電線が切れ、停電する
- ・物が当たり、人がケガする
- ・街路樹がたおれる など



- ・家や道路がこわれる
- ・物がたおれてケガする
- ・家が流される
- ・人が流される など



- ・火山灰で作物が育たなくなる
- ・火山灰で体調が悪くなる
- ・火砕流で家が燃やされる など

この冊子で取り上げる「災害」は、すべて自然災害です。どんな災害があるのか、みんな、わかったかな？



●大雨や台風による災害



諫早大水害

- 1957年
- 長崎県諫早市を中心に発生

- おもな被害(長崎県全体)
- 死者・行方不明者：781人
- 1時間雨量：133mm



川ははんらんして、こわれた橋や家



まち中に流れこんだ水でこわれた建物



長崎大水害

- 1982年
- 長崎県長崎市を中心に発生

- おもな被害(長崎県全体)
- 死者・行方不明者：299人
- 1時間雨量：187mm



激しい流れでこわれた道路
(写真：長崎県河川課提供)



大雨でこわれた道路の穴に落ちた車
(写真：長崎県河川課提供)



平成24年7月九州北部豪雨災害

- 2012年
- 九州北部で発生

- おもな被害(福岡県、熊本県、大分県)
- 死者・行方不明者：34人
- 1時間雨量：124mm



川ははんらんしてこわれた家



山の斜面がくずれたようす

●地震や津波による災害



阪神・淡路大震災

■1995年

■兵庫県を中心に発生

おもな被害

■死者：6,434人

■ケガした人：437,921人



大きなゆれでこわれたビル
(写真：災害写真データベース提供)



こわれた高速道路
(写真：西宮市災害写真情報館提供)



福岡県西方沖地震災害

■2005年

■福岡県福岡市で発生

おもな被害

■死者：1人

■ケガした人：1,204人



大きな揺れでこわれたたくさんの家
(写真：福岡市提供)



レンガや石積みがぐずれてこわれた塀
(写真：福岡市提供)



東日本大震災

■2011年

■東北地方中心に発生

おもな被害 (2013.2.20現在)

■死者・行方不明者：18,574人

■ケガした人：6,135人



津波で水につかった学校の校舎
(写真：片田研究室提供)



津波でこわれた建物

●火山噴火による災害



雲仙・普賢岳噴火災害

■1991年

■島原半島で発生

おもな被害

■死者・行方不明者：44人

■こわれた家：796戸



山の斜面を流れおりの火砕流
(写真：島原市提供)



火砕流が流れこんでこわれた家
(写真：島原市提供)



災害で、たくさんの人が死んでいる。だから、災害から身を守る方法を身につけることが大切なんだね。